



[公財] 日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

会報

発行・編集 2015年 10月

〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル5階

公益財団法人日本太鼓財団 理事長 塩見 和子

Tel.03-6229-5577 Fax.03-6229-5580

URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp> Email: info@nippon-taiko.or.jp

第19回日本太鼓全国フェスティバル ～岡山県倉敷市で開催～

9月27日(日)第19回日本太鼓全国フェスティバルを岡山県倉敷市の「倉敷市芸文館」にて、800人の観客を前に盛大に開催いたしました。

このフェスティバルは日本財団の助成事業として行われ、当財団主催、岡山県支部が主管となり、文化庁のほか、岡山県、倉敷市等地元の後援をいただきました。

当日は天候にも恵まれ、開場の1時間以上も前からお客様が列を作られるなど、全国フェスティバルに対する期待が伺えました。公演は、主催者を代表して当財団の塩見和子理事長の挨拶と倉敷市の伊東香織市長のご祝辞、主管の岡山県小山寛支部長の挨拶と続き幕を開けました。続いて全国トップレベルの11チームが渾身の演奏を披露しました。以下出演団体をご紹介します。

1. 岡山県合同チーム(岡山)…岡山県支部加盟団体の会員から選ばれたジュニアを中心にした50名の皆さんが一つとなり、岡山県合同曲「瑞穂の響」を演奏、その迫力に会場から大きな拍手がおくられました。



2. 太鼓道場「風の会」(山形)…道場理念の「基本は心」を掲げて県内外で和太鼓の響きを発信、東北の元気の源にとの熱い思いを込めて「嵐」、「鼓連」の2曲を演奏して下さいました。



3. 善通寺龍神太鼓(香川)…1972年善通寺龍神太鼓として発足。善通寺市の郷土芸能として北は北海道から南は沖縄まで、県内外にて幅広く活動している実力を披露されました。



4. 尾張新次郎太鼓保存会(愛知)…バチを手で回しながら演奏する尾張地方特有の「曲太鼓」と、竹のバチで甲高い音を出す「神楽屋形太鼓」を神楽笛に合わせて演奏されました。



5. 御諏訪太鼓保存会(長野)…今日の黄金時代を迎えた日本太鼓の礎となるチームの一つです。今回は、「鼓神御柱太鼓」を諏訪地方に古くから伝わる木遣り歌と共に披露して下さいました。



6. 倉敷天領太鼓(岡山)…地元倉敷を本拠地として国内はもとより海外でも活躍している実力を発揮していただきました。大太鼓に笛を交えた迫力ある演奏にお客様は大喜びでした。



7. 銚子はね太鼓保存会(千葉)…銚子市に古くから伝わる伝統太鼓のチームです。客席より演奏しながら賑やかに登場し、舞台上で飛んだり跳ねたり演奏は迫力満点でした。



8. 橘太鼓「響座」ジュニア(宮崎)…本年3月に長野県で開催した第17回ジュニアコンクールの優勝チームです。大人顔負けの演奏に会場から大きな声援が飛んでいました。



9. 御陣乗太鼓保存会(石川)…1961年に輪島市、1963年には石川県の無形文化財に指定されたチームです。お面を被った幽玄な演奏に観客は引き込まれていました。



10. 石見神代神楽上府社中(島根)…島根県出雲地方に伝わる石見神楽で、8頭の大蛇が所狭しと動き回りながら展開される須佐之男命との戦いにお客様は目が釘付けでした。



11. 豊の国ゆふいん源流太鼓(大分)…2007年に由布市無形文化財に指定された豊の国ゆふいん源流太鼓は、速さの極限を追求した締太鼓と迫力ある大太鼓を披露されました。



フィナーレは、財団名物となった出演者全員による手締めです。舞台狭しと140名を超えるメンバーが塩見理事長の音頭でお客様と共に3本締めの後、出口で送り太鼓と共に勢揃いをお見送りを行いました。



(フィナーレの様子)

次回は千葉県四街道市で開催！

第20回日本太鼓全国フェスティバルは、来年2016年7月10日(日)、千葉県の四街道市文化センターにて開催いたします。

*岡山県支部の小山支部長より、フェスティバルについての感想をご寄稿頂きました。

第19回日本太鼓全国フェスティバルを終えて 日本太鼓財団岡山県支部 支部長 小山 寛

秋も爽やか平成27年9月27日、瀬戸内では初めてとなる岡山県は私達の地元である倉敷の地において、第19回日本太鼓全国フェスティバルが開催されました。私共倉敷天領太鼓他6チームが、日本太鼓財団への加入を果たしたのは、今から7年前の2008年でした。それから今まで支部で開催するフェスティバル以外に活動を行った事がなく、そんな私達がこの地元倉敷で大きなフェスティバルの開催、大丈夫なのかそんな不安に駆られた中での幕開けでした。

開演に先立ち日本太鼓財団塩見和子理事長、倉敷市より伊東香織市長のお二方より激励のお言葉をいただき錦上花を添えていただきました。

全国で加盟支部数46支部708団体ある中、9県から11団体、地域の太鼓道に邁進されているメンバーの方々に素晴らしい演奏を披露して頂き、無事盛会裏に終演することが出来ました。北は山形から南は宮崎まで、そのそれぞれ地域色ある演奏に、一度は訪れてみたいと思わせる心地よさと感動を覚えました。心より感謝申し上げます。

ご来場いただきました多くのお客様より「素晴らしい」、「見事なバチさばき」、「すごかった」、「こんな舞台が倉敷で見られるとは」、「ありがとう」など出口で口々に感想を言っておられたのを耳にし、最初の不安は安堵に代わり、大変ありがたく心に感じ入りました。

これからも和太鼓と言う楽器を通じ、多くの方々との交流を図りながら和太鼓文化の伝承活動の糧となる舞台を経験させていただきたいと思います。今後の精進に向け更なる意欲が湧いてきた舞台でありました。また支部会員としましても、初めて全国フェスティバルに関わったことで、太鼓財団の事業の魅力を理解し、更に興味を持ったかと思えます。ジュニアコンクールの岡山県支部大会、岡山県支部講習会の活動と、積極的に繋げていけると思えます。最後になりましたが主催である日本太鼓財団の塩見理事長をはじめ事務局の皆様、関係者の皆様方、また岡山県、倉敷市、各後援団体の方々におかれましてはこのような舞台の機会を与えて下さいましたことに改めて心より厚く御礼申し上げます。今後ともご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

心より重ねての感謝です、ありがとうございました。



(挨拶をする小山支部長)

第30回国民文化祭・かごしま2015和太鼓の祭典

10月31日・11月1日(土日)、鹿児島県出水市の「出水市文化会館」において「第30回国民文化祭・かごしま2015和太鼓の祭典」が開催されました。国民文化祭は1986年に第1回目が東京で開催されて以降、全国持ち回りで開催しており、今回で30回目を迎えました。昨年、秋田県支部のご尽力により初めて主催団体の一員となり本年が2回目の主催者です。

出演団体は以下の通りです。

■10月31日(土)

和太鼓集団和楽(出水市)、琉球國祭り太鼓鹿児島支部(出水市)、下関市消防団海峡まとい太鼓(山口県)、吾北清流太鼓一番風(高知県)、高尾野兵六太鼓保存会(出水市)、野田郷島津太鼓(出水市)、上石津もんでこ太鼓保存会(岐阜県)、あくね毘沙門太鼓響流(阿久根市)、橘太鼓「響座」(宮崎県)、出水市合同チーム

■11月1日(日)

金峰権現太鼓(南さつま市)、倉吉打吹太鼓振興会(鳥取県)、和太鼓葉隠(佐賀県)、牟礼岡天空太鼓(鹿児島市)、逢鷲太鼓連(鳥取県)、鼓風(宮城県)、和太鼓集団野武士(福岡県)、光明学園相模原高等学校和太鼓部(神奈川県)、末吉鬼神太鼓(曾於市)、大治太鼓保存会(愛知県)、葉隠太鼓保存会(佐賀県)、下野不動太鼓保存会(栃木県)、天孫降臨霧島九面太鼓保存会(霧島市)、豊の国ゆふいん源流太鼓(大分県)、北海道くしろ蝦夷太鼓保存会(北海道)、鹿児島県合同チーム

*詳細は次号(1月号)にてお知らせいたします。

第17回日本太鼓全国障害者大会 ～石川県小松市で開催～

10月4日(日)第17回日本太鼓全国障害者大会を、石川県小松市の「石川県こまつ芸術劇場うらら」にて開催いたしました。

この大会は日本財団の助成事業として行われ、当財団主催、社会福祉法人富岳会共催、日本太鼓財団石川県支部、公益社団法人石川県太鼓連盟、北陸三県太鼓協会主管のもと、厚生労働省、文化庁、石川県等の後援を賜り実施いたしました。

日本太鼓は、障害者の療育に効用があると言われており、社会福祉法人富岳会(山内令子理事長)は、40年近く補助セラピーや自己表現の手段として取り入れてこられました。この大会は1998年富岳会が静岡県御殿場市で「障害者太鼓演奏会」を開催されたのが始まりであり、翌年「より多くの団体にも出演の機会を」との声を受け、1999年より当財団との共催で全国大会として実施しております。

第17回目を迎える今回は、日本太鼓に積極的に取り組んでいる13府県の26団体(出演者数約340名)が一堂に会し、日頃の練習の成果を力いっぱい披露しました。

今回は、「社会福祉法人佛子園エイブルベランダBe」(石川)、が初めて参加しました。

また、「富岳太鼓竜神組」(静岡)、「金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム」(静岡)、「恵那のまつり太鼓」(岐阜)の3チームは第1回大会以来、17回連続で出場をされています。各団体の演奏の合間には、障害者の皆さんが太鼓との関わりについて体験発表をし、自身の成長や、チーム内の変化などを一生懸命に語ってくれました。いずれのチームも日頃の練習の成果を存分に発揮し、演奏レベルも非常に高く、また全員が心から太鼓を楽しんで演奏をしている様子が印象的でした。

800名におよぶ観客は、ひたむきな演奏と体験発表に惜しみない拍手をおくっていました。

来年の第18回大会は2016年10月2日(日)に岐阜県大垣市の「大垣市民会館」で開催されます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



(静岡県から出場の伊豆医療福祉センターどんつく)

<出演団体一覧>

(出演順26団体) ☆は初出場

- 1 静岡 富岳太鼓 竜神組
- 2 新潟 新潟ろうあ万代太鼓 豊龍会
- 3 大阪 山城ノ國 和太鼓 鼓粹「絆」
- 4 徳島 NPO法人太鼓の楽校 太鼓一家 “虹”
- 5 大分 糸口太鼓
- 6 静岡 伊豆医療福祉センター どんつく
- 7 岐阜 恵那のまつり太鼓
- 8 石川 石川県立明和特別支援学校 龍剣太鼓
- 9 兵庫 ひとみ太鼓
- 10 大阪 清光会 和太鼓 韻
- 11 山口 社会福祉法人同朋福祉会あそかの園同朋太鼓
- 12 大阪 豊中ろう和太鼓クラブ「鼓響」
- 13 静岡 なごみ太鼓喜楽
- 14 福島 やまびこ太鼓
- 15 石川 石川県立ろう学校 風神太鼓
- 16 静岡 金谷大井川川越し太鼓浜松チャレンジチーム
- 17 岐阜 ファミリーユニット童鼓
- 18 兵庫 神戸ろう太鼓集団 鼓神
- 19 静岡 風のひびき
- 20 島根 神戸川太鼓
- 21 愛媛 四国中央いわくら太鼓ろうあ部会「鼓龍会」
- 22 富山 鼓友 夢光組
- 23 静岡 金谷大井川川越し太鼓チャレンジチーム
- ☆24 石川 社会福祉法人佛子園エイブルベランダBe
- 25 千葉 縄楽座
- 26 石川 社会福祉法人 南陽園 ふれあい和太鼓



(石川県から出場の社会福祉法人南陽園ふれあい和太鼓)

第18回日本太鼓全国障害者大会は来年2016年10月2日(日)に岐阜県大垣市で開催します。

初出場の「社会福祉法人佛子園エイブルベランダBe」の体験発表をご紹介します。

こんにちは、エイブルベランダBeです。

私たちは池田美由紀先生のご指導のもと一生懸命練習してきました。

エイブルベランダBeはクラス別に分かれていて、初めて赤組チームに入った時はすごく緊張して間違える事が多かったです。

失敗して注意されて、ショックで悔し涙を何度も流して、それでも練習に励んできました。

先生や赤組のみんなが僕を支えて、励ましてくれたからこそ、ここまでやってこれました。

みんなありがとう！

今日はエイブルチームの心を一つにしていい演奏が出来るように頑張ります。皆さん見ていて下さい。



(社会福祉法人佛子園エイブルベランダBe・石川)

第12回ブラジル太鼓選手権大会が開催

7月26日(日)ブラジル太鼓協会主催の第12回ブラジル太鼓選手権大会がサンパウロにおいて1,300名の観客を集めて開催されました。

ジュニア部門14チーム、ミリン(12歳未満)部門5チーム、リーブレ(フリー)部門15チーム、マスター部門(40歳以上)1チームの合計35チームに加え、大太鼓部門13名、特別演奏(前年度優勝チーム)が参加し盛大に行われました。

ジュニア部門では飛翔太鼓(コロニアピニャール)がブラジルでは初となる2度目の優勝を果たし、3月に開催するジュニアコンクールに出場することが決定しました。

ジュニア部門上位の結果は次の通りです。

優勝 飛翔太鼓

準優勝 源流太鼓

第3位 寿太鼓

審査委員

(敬称略)

蓑輪敏泰(審査委員長・財団1級公認指導員)

山本雄二、大石誠、国吉フェルナンド、

上村光輝、岡崎ヴァルテル、高野信太郎



(飛翔太鼓)

10月11日(日)台湾で行われた第6回台湾ジュニアコンクールでは「天祥太鼓團」が3度目の優勝を果たし、3月に開催するジュニアコンクールへの出場が決まりました。詳細は次号(1月号)にてお知らせいたします。



今池 薫氏

(橋本流地獄太鼓和太鼓會)

1・3級公認指導員が誕生

公認指導員の昇級条件となる講習内検定を経て、技術委員会で検討した結果、今池薫氏(橋本流地獄太鼓和太鼓會・北海道)が1級公認指導員に昇級されました。

また、高野正剛氏(高野右吉と秩父社中・埼玉)が3級公認指導員に承認されました。昇級、承認された方々、おめでとうございます。これで1級公認指導員は43名、2級36名、3級125名となりました。(2015年10月末日現在)

今後の益々のご活躍を期待しております。

＜第54回日本太鼓全国講習会(宮城)＞

9月12・13日(土日)東北太鼓連合、宮城県支部主管による全国講習会を宮城県大崎市の「田尻文化センター」にて実施いたしました。全国21都道府県から公認指導員更新研修会参加者を合わせ166名が受講しました。数日前に豪雨による浸水被害を受けた地元地域もあり開催が危ぶまれましたが、前日からは晴天が続き、無事に開催の運びとなりました。開会式では財団塩見理事長と宮城県支部久保泰宏支部長、大崎市青沼拓夫教育長から励ましと歓迎の挨拶の後に講習会が始まり、受講生たちは一生懸命、講習に励んでいました。

- | | | | | | |
|---------|--------|-------------|-------|--------|-------|
| ○基本講座講師 | 総合指導 | 古屋 邦夫 | ○専門講座 | 助六太鼓講座 | 今泉 豊 |
| | 3級基本講座 | 鈴木 孝喜 | | 八丈太鼓講座 | 菊池 修 |
| | 4級基本講座 | 渡辺徳太郎 | | 大太鼓講座 | 山内 強嗣 |
| | 5級基本講座 | 松枝 明美・齋藤 通夫 | | | |

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

- | | | |
|------|-------|-------------|
| 1級検定 | 19名受験 | 19名合格(5名認定) |
| 2級検定 | 13名受験 | 13名合格(5名認定) |
| 3級検定 | 12名受験 | 12名合格 |
| 4級検定 | 13名受験 | 13名合格 |
| 5級検定 | 29名受験 | 29名合格 |

◇第6期公認指導員更新研修会
68名が更新手続きを完了しました。



(助六太鼓講座の様子)

＜第66回日本太鼓支部講習会(大阪)＞

8月22・23日(土日)大阪府支部主催による支部講習会が大阪府泉佐野市の「泉佐野市立大木小学校」で行われました。今回は地元大阪をはじめ、3都県から19名が参加しました。開会式では東野支部長、当財団大澤事務局長から歓迎と励ましの挨拶があり2日間の講習会が始まりました。受講生たちは一生懸命、講習に励んでいました。

- | | | |
|---------|--------|-------|
| ○基本講座講師 | 総合指導 | 古屋 邦夫 |
| | 5級基本講座 | 吉岡 賢次 |

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

- | | | |
|------|-------|-------|
| 5級検定 | 17名受験 | 17名合格 |
|------|-------|-------|



(5級基本講座の様子)

＜第9回台湾太鼓講習会＞

7月4・5日(土日)台湾太鼓協会主催の第9回台湾太鼓講習会を、台北桃園国際空港に近い「救國團復興青年活動中心」にて実施し、台湾全土から102名が受講しました。

開会式では、王理事長の挨拶に続き、総合指導の古屋技術委員長が講習会の内容を説明、日本からの指導講師を紹介して講習会がスタートしました。

- | | |
|---------|-------|
| ○3級基本講座 | 松枝 明美 |
| 4級基本講座 | 渡辺徳太郎 |
| 5級基本講座 | 古屋 邦夫 |
- 今回は自費参加で高島奈々(岐阜)、高島笑美(岐阜)、三浦一浩(長野)の3氏が助手として活躍されました。

◇技術認定員検定の結果は次のとおりです。

- | | | |
|------|-------|-------|
| 3級検定 | 21名受験 | 21名合格 |
| 4級検定 | 25名受験 | 25名合格 |
| 5級検定 | 56名受験 | 56名合格 |



(4級基本講座の様子)

全九州太鼓連合設立20周年記念 九州和太鼓フェスティバル開催

7月5日(日)熊本県熊本市の「熊本県立劇場」において、全九州太鼓連合20周年を記念した「九州和太鼓フェスティバル」が開催されました。

開会式では主催者を代表して全九州太鼓連合長谷川義名誉会長が挨拶、続いて熊本県、熊本市からのご祝辞と当財団の塩見理事長から激励の言葉があり、九州各県代表の演奏に入りました。

各県の特徴を生かした合同演奏や、県を代表する太鼓チームの演奏に、ご来場のお客様から演奏が終わるたびに大きな拍手がおこなわれていました。20周年を機に、益々九州の太鼓界が発展されることを期待しております。



(熊本県合同チーム)

「高野右吉と秩父社中」がドイツで公演

7月16日(木)から7月23日(木)、「高野右吉と秩父社中」(代表高野右吉)がドイツにおいて公演を行いました。これはドイツのカラフボイレン文化庁、レーゲンスブルク独日協会、パッサウ市独日協会から依頼があり、実現したものです。

7月17日、カラフボイレン病院にて行った公演では約300名の観客が日本太鼓を楽しまれました。また、ミュンヘン州立博物館の公演では約500名の観客が集まるなど、滞在期間中ドイツ国内で4回の公演を行いました。



(現地の新聞記事)

東京・虎ノ門一丁目琴平町会の夏祭り

8月7日(金)の夕刻、当財団ビル最寄りの町内会である「虎ノ門一丁目琴平町会」の夏祭りが開催され、「邦楽アカデミー和太鼓大元組ジュニア」と、日本財団関連団体関係者で構成された「和太鼓水心会」が演奏を披露しました。

オフィスビル街での夏祭りの太鼓演奏に、家路に向かう人々も足を止め、夏の暑さを一時忘れ楽しんでおられました。



(邦楽アカデミー和太鼓大元組ジュニア)

訃報

日本太鼓の普及、発展のためにご尽力いただきました香川県支部支部長の石井修三氏が2015年7月24日にご逝去されました。(享年68)

石井氏は普通寺龍神太鼓の代表として当財団の事業に積極的にご協力いただきました。また、四国で初めて設立された香川県支部の支部長を務められておられました。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

日本太鼓の普及、発展のためにご尽力いただきました落合文男氏が2015年7月29日にご逝去されました。(享年89)

落合氏は相模龍王太鼓保存会の代表を永年務められる傍ら、神奈川県太鼓連盟初代理事長及び日本太鼓財団神奈川県支部長として日本太鼓の普及、振興に功績を残されました。ここに謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

事務局だより

第55回日本太鼓全国講習会(長崎県大村市)

期 日：2016年2月20日・21日(土日)

会 場：シーハットおおむら(長崎県大村市幸町25-33)

主 催：(公財)日本太鼓財団

総合指導 古屋 邦夫(技術委員会委員長)

基本講座

3級基本講座

安江 信寿

4級基本講座

若山 雷門

5級基本講座(初心者講座)

田中 俊己

専門講座

三ツ打太鼓講座(複式単打)

河合 睦夫

締太鼓講座(単式単打法)

長谷川 義

秩父屋台囃子(複式複打法)

高野 右吉

*講習会の詳細は、次号(1月号)およびホームページにて随時掲載いたします。

第12回日本太鼓シニアコンクール

文部科学大臣賞を目指して各地(14都県)から29組が出場します。

日 時：2015年11月22日(日) 開演14:00 入場無料

*午前中に日本太鼓ジュニアコンクール石川県大会が行われます。

会 場：輪島市文化会館(石川県輪島市河井町20部1番地1)

主 催：(公財)日本太鼓財団、(公社)石川県太鼓連盟、(一財)石川県芸術文化協会、北國新聞社

主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会

出演29団体は以下の通りです。

小畑潔(荏原流れ太鼓ひびき会・東京)、藤枝太鼓 BA-BA(静岡)、加藤浩之(尾張新次郎太鼓保存会・愛知)、和太鼓大元組いぶし(東京)、秦野観光和太鼓(神奈川)、河合光夫(越前のら打ち衆鼓友会・岐阜)、和田昭男(九谷太鼓・石川)、松本敏春(加賀の太鼓「無限」・石川)、久保史朗(輪島キリコ太鼓・石川)、善通寺龍神太鼓鼓喜楽屋(香川)、助六太鼓保存会「紅梅」(東京)、助六太鼓保存会「白梅」(東京)、花畑鳥夢(星友・鳥～夢太鼓・福井)、小畑博之(越前権兵衛太鼓保存会・福井)、青木正行(ぎふ愛鼓会・岐阜)、酒田北前太鼓振興会(山形)、和田光則(金谷大井川川越し太鼓・静岡)、山田誠一(坂井市無形民俗文化財火の太鼓保存会・福井)、黒土勇(久山樺太鼓響生会・福岡)、野方嘉孝(大和太鼓保存会・佐賀)、東出南弥子(共栄太鼓風雅・石川)、小林康子(信州上田真田陣太鼓保存会・長野)、古屋邦夫(御諏訪太鼓保存会・長野)、長野県太鼓連盟(長野)、羽ノ浦和太鼓グループどんど鼓(徳島)、環海(石川)、岩城正治(加賀太鼓保存会・石川)、得能力知(銚子太鼓保存会・石川)、山本和人(加賀太鼓保存会・石川)

ジュニアコンクール予選・推薦の結果報告は11月末締切!!

2016年3月20日(日)大分県大分市の「iichiko総合文化センター」で第18回日本太鼓ジュニアコンクールが開催されます。海外からはブラジル「飛翔太鼓」、台湾「天祥太鼓團」、アルゼンチン「ラプラタ太鼓」の参加が決定しています。

国内でも各地において予選が行われておりますが、終了した支部は11月末日までに予選実施報告書・出演団体推薦書・出演申込書を提出して下さい。課題曲は全チームが確定後、年内に一斉送付致します。

なお、予選のない地域で出場を希望される団体は、財団事務局(Tel. 03-6229-5577)までご連絡下さい。

助成金交付事業の2016年度分を募集

太鼓事業の開催等に対して当財団が行っている助成金交付事業の2016年度については、次の通り予定しております。申請書類は当財団ホームページからダウンロードすることも可能です。

対象期間：2016年4月より2017年3月までの間に実施する事業

申請締切：12月23日(水) 助成金額：1事業あたり20万円

*詳細は、財団事務局(黒木)までお問い合わせ下さい。

(公財)日本太鼓財団 〒107-0052東京都港区赤坂1-2-2 Tel. 03-6229-5577 Fax. 03-6229-5580

<http://www.nippon-taiko.or.jp> メール：info@nippon-taiko.or.jp